

お知らせ

津守眞先生が逝去されました

2018（平成30）年12月10日、津守眞先生（享年92歳）が逝去されました。津守先生は弊誌『幼児の教育』の編集主幹を、倉橋惣三先生の跡を引き継ぎ、1955年から1983年まで28年間にわたり務められました。退任後もいつも弊誌を温かく見守りご支援くださいました。心よりの謝意を込めて、ご冥福をお祈り申し上げます。

次号以降、津守先生追悼の特集を企画させていただきます。ご寄稿等ございましたら、お早めにご連絡くださいますようお願いいたします。

（編集委員会）

津守眞先生略歴

1926（大正15）年1月、東京麻布に生まれる。保育学・発達心理学研究者。お茶の水女子大学家政学部児童学科教授、愛育養護学校校長・理事長等を務めた。お茶の水女子大学名誉教授。主著『乳幼児精神発達診断法』（大日本図書）、『子ども学のはじまり』（フレーベル館）、『子どもの世界をどうみるか 行為とその意味』（NHKブックス）、『保育者の地平 私的体験から普遍に向けて』（ミネルヴァ書房）他。